

SEEH PHINONG INTERNATIONAL KINDERGARTEN

SP幼稚園は国際色豊かな3セクション

THAI
SECTION

JAPANESE
SECTION

INTERNATIONAL
SECTION



Sukhumvit Soi 55 (Thonglor) Soi 17
TEL:02-185-2715 FAX:02-185-2705

E-mail: nakayoshinikoniko@hotmail.com HP: <http://www.spn.ac.th>

SP is licensed by Ministry of Education in 1997 and a member of the International Association of International School in Thailand (ISAT).
SP International Kindergarten is accredited by Office of the National Education Standards and Quality Assessment (ONESQA).

SP幼稚園日本人部は、規律ある生活の中で、五感を刺激し 頭と心と身体を使って伸び伸びと活動します

日本語を大切にしながら日常からの国際理解

SP幼稚園では幼児期において、まず母国語である日本語で豊かな表現力と高い理解力・論理的思考の基礎をしっかりと身に付ける事が重要だと考えています。

しかし、外国に住むにあたり、国際社会で広く使用されている英語に親しむ機会も大切です。SP幼稚園では、毎日ESLの時間があり、専任のESL教師と英語の楽しい時間を過ごします。『大好きなESLの先生と話したい!』『より沢山のひととお話できるようになる!』英語を「学習」としてではなく、コミュニケーションスキルの一つとして認識させることで、英語で話したいという気持ちを高めます。

また、3セクションが同じ敷地内にあるという恵まれた環境のSP幼稚園。日本人としてのアイデンティティーを大切にしながら、日常の中で、英語・タイ語・日本語の多言語・多文化・多習慣が入り混じり合い、言葉や文化・習慣が違う人がいて当たり前という環境の中で「共生」して過ごし、他文化を理解する深い見識力や複数言語に対する柔軟な姿勢や協調性を育みます。



日本人としてのアイデンティティーを大切に

異国の地、バンコクでの貴重な生活を大切にしながらも、日本の情緒ある季節感や習慣・伝統的な文化を保育の中に積極的に取り入れ、日本人の細やかな情感や感性、挨拶・礼儀・感謝の心などの社会的規範を大切に育みます。

多種多様な運動遊び

SP幼稚園では、体操の時間や園庭遊びを通して、身体を使った「多様な動きを作る運動遊び」を通して、バランス感覚と運動機能の発達を援助しています。子どもの体力低下が叫ばれている昨今ですが、SP幼稚園は積極的に運動に親しむ素養を培います。

毎日の生活のリズムから一年のリズム作りへ

タイ人部・インター部・日本人部が同じ敷地内にあるというバンコクでも稀な恵まれた環境を活かし、タイやインターナショナルな行事も文化理解として取り入れています。季節感がなくなりがちなバンコク生活の中で、多くの行事を取り入れることで、一年のリズム作りをしています。

当たり前のことを当たり前!

人には思いやりを持って接する、自分でこぼしたら拭く、ゴミは拾う、挨拶をする、食や自然の恵みに感謝する...等、人として当たり前のことを当たり前に行える人間になって欲しいとSP幼稚園は願っています。三つ子の魂百まで。小さいうちに培ったものは、人間形成の基礎となります。幼稚園での集団生活・多様な経験を通して、ルールとマナーを身に付け、人との関わりを経験し、人として善の行いができる人間に育つよう導いています。

深い思考力と活動力

SP幼稚園は、自ら遊びを選び、工夫して思いきり遊ぶ時間を大切にしています。また、静と動の活動をバランスよく取り入れ、落ち着いて話を聞くことや、集中して取り組む時間、規律ある活動を各年齢に考慮しながら取り入れています。諸活動をする中で、興味の種まきをし、子ども自身が意欲的に『聞いて』『見て』『考えて』取り組むよう援助しています。



幼稚園見学受付中

詳しくは、e-mailまたは
お電話にてお気軽に
お問い合わせ下さい。
(日本人担当：松井まで)

特別プロモーション

(2010年4月中旬まで)

創立12周年記念につき入園金免除中

